

高齢社会における交通と健康モニタリング分析結果



■ 中心市街地滞在状況調査

1. 調査目的

中心市街地来街者の属性、中心市街地での行動、滞在時間を調査・分析することで、中心市街地の活性化に資する施策の検討を目的としている。

2. 調査概要

(1) 調査対象者

中心市街地来街者 179名

(2) 調査日時

平成30年7月7日(土), 8日(日), 13日(金), 15日(日)
9時~20時(7日(土)は荒天のため13時~)

(3) 調査方法

グランドパーキング、総曲輪バス停、グランドプラザ停留所付近で交通手段別に来街者に調査用端末機「おでかけっち」を配布、取得したデータの分析を行う。

(4) 分析方法

以下のことについて、来街交通手段別(自家用車、公共交通)に分析を行う。

- ① 平均滞在時間・平均歩数
- ② 訪問先・平均訪問箇所数・回遊状況

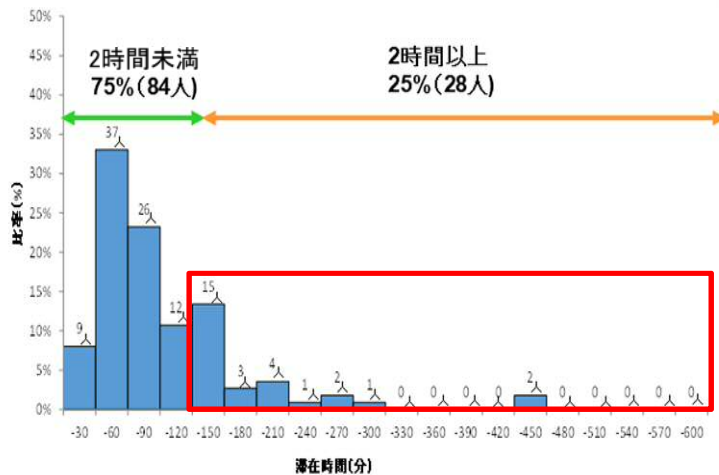
高齢社会における交通と健康モニタリング調査分析結果



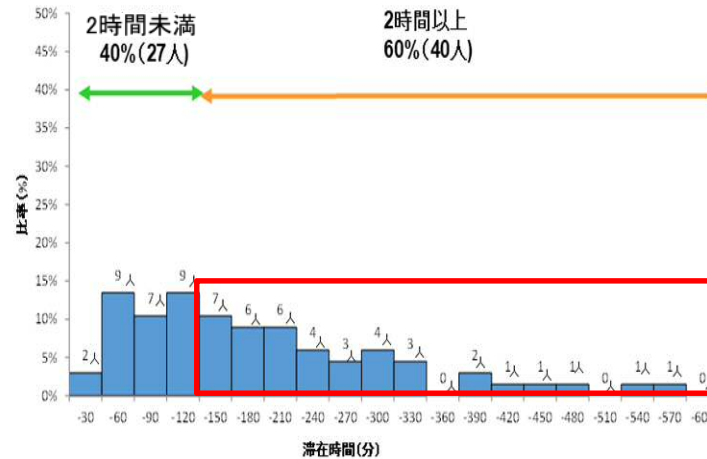
■ 中心市街地滞在状況調査

3. 分析結果 ① 平均滞在時間・平均歩数

- ・ 中心市街地での2時間以上の滞在は、**自家用車**で来街した人は**25%**であるのに対し、**公共交通**で来街した人は**60%**である。【図1,2参照】
- ・ **公共交通**で来街した人の**平均滞在時間は178分(約3時間)**であり、**自家用車**で来街した人の**約2倍**である。【図3参照】
- ・ **公共交通**で来街した人の**平均歩数は、自家用車で来街した人の約1.8倍**である。【図3参照】



【図1】自家用車利用者の滞在時間ヒストグラム



【図2】公共交通利用者の滞在時間ヒストグラム

平均滞在時間(分)	
自家用車	公共交通
92.81	178.52
約2倍	
中心市街地での平均歩数(歩)	
自家用車	公共交通
1,126.04	2,023.31
約1.8倍	

【図3】交通手段別平均歩数、平均滞在時間の比較

高齢社会における交通と健康モニタリング調査分析結果

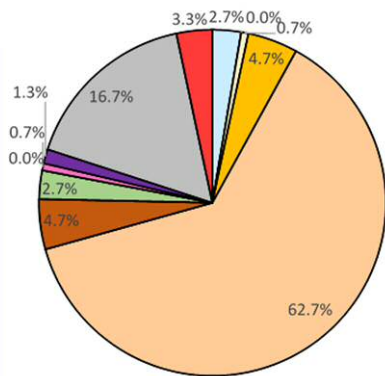


■ 中心市街地滞在状況調査

3.分析結果 ②訪問先・平均訪問箇所・回遊状況

・公共交通で来街した人のほうが、自家用車で来街した人より、平均訪問箇所数が多く、中心商業地区のみならず、富山駅周辺地区も含め、**広範囲に回遊**している。
【図4～7参照】

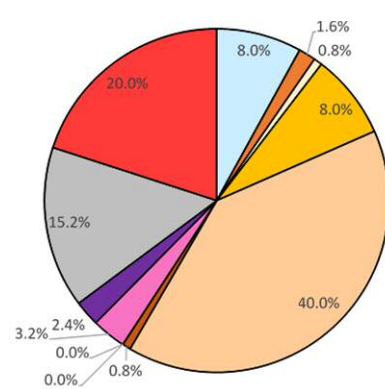
平均1.34箇所



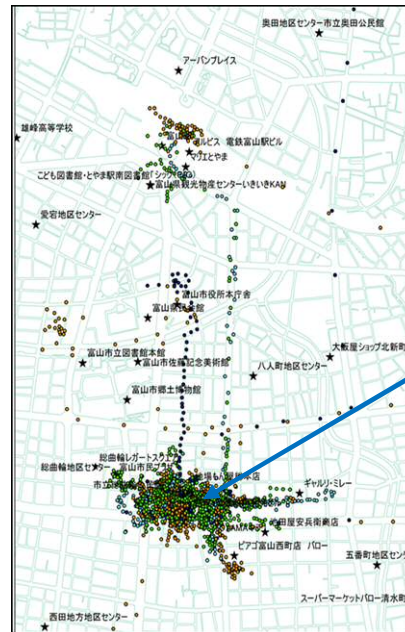
【図4】自家用車利用者訪問先・平均訪問箇所数

- | | | |
|-----------|-------------|--------------|
| TOYAMAキラリ | 城址公園 | 市役所 |
| 地場もんや | 大和・フェリオ | 総曲輪レガートスクエア |
| 市民プラザ | 国際会議場 | J-MAX |
| ユウタウン総曲輪 | その他(中心商業地区) | その他(駅南・駅北地区) |

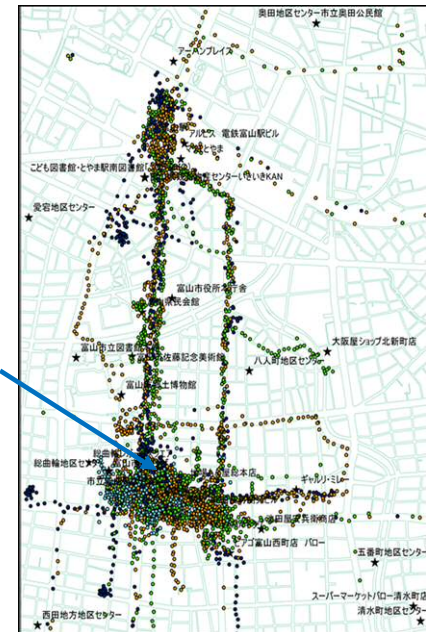
平均1.87箇所



【図5】公共交通利用者訪問先・平均訪問箇所数



【図6】自家用車利用者回遊データ



【図7】公共交通利用者回遊データ

凡例 ● 09:00-11:59 ● 12:00-14:59 ● 15:00-17:59 ● 18:00-23:59
※調査用端末機「おでかけっち」で10秒毎に取得した位置情報データ(GPS)で観測した時間